

改訂版

河合塾
SERIES

やっておきたい

英語長文

300

河合塾講師

杉山 俊一

塚越 友幸

山下 博子

[共著]



河合出版

解答

問1 イ, constant

問2 (a) ウ (b) エ (c) イ

問3 ウ, flexible

問4 エ

問5 やがてその動物は、成長するために自分が何を行ったのかを理解する。

設問解説

問1 直前の文では「本能的行動」について述べられていて、空所①の後ろでは「習得した行動」について述べられていることから、空所には前後に対照的な内容を置くことができる表現が必要である。したがって、正解はイ。

それぞれの選択肢は、a) と共に用いると以下の意味になる。

ア、「実際は」イ、「それとは対照的に」ウ、「時に」エ、「製するに」

問2 (a) 動詞を強調するために用いられる助動詞。

(b) 「やる」の意味の助動詞。

(c) 前述の動詞句の代用として用いられる代動詞。

ア、「練習に行くことがありますか」(疑問文を作る助動詞)

イ、「私は甘いものはめったに食べないが、子供たちはよく食べる」(代動詞)

ウ、「私は彼女によく話しますが、妻はさちによく話します」(動詞強調の助動詞)

エ、「今夜はやるべき宿題がたくさんあります」(助動詞)

問3 直前の文で「本能的行動は変わらずに固定している」ことが述べられている。空所②を含む文が前述の副詞句 with で始まっていることと、また前述の文で述べられている学習による行動の具体例から、「学習による行動は通常の行動と異なるものである」ことがわかるので、正解はウ。

ア、「通常的な」イ、「通常な」ウ、「通常に」

問4 「本能」とは「生まれながらに備わっている行動の傾向」を指す。したがって、正解はア。

解答

問1 また、化石燃料を燃焼させることで引き起こされる環境への被害に対する認識も高まっている。

問2 ア. hopeful

問3 エ

問4 (a) イ. Despite (b) エ. While (c) ア. Unfortunately
(d) ウ. On the other hand

問5 エ

設問解説

問1 there be S「Sがある」の構文の主語が an increasing awareness of the environmental damage であり、increasing が awareness を修飾している。また、caused 以下の過去分詞句が the environmental damage を修飾している。

→ Point

- ☐ increase「増加する」 ☐ awareness「認識」 ☐ environmental「環境の」
☐ cause「引き起こす」 ☐ burn「燃やす」 ☐ fossil fuel「化石燃料」

問2 promising は「前途有望な、見込みのある」という意味の形容詞。

→ Point

- ア.「有望な」 イ.「無益な」 ウ.「忠実な」 エ.「恐ろしい」

問3 下線部③を含む文の意味は「このことは、発電が環境にとって害がなくなるといことを意味した」なので、This は直前の文の that 節「これによって排出されるのが、通常の水だけであること」を指す。また、この部分には前の文の that 節「2つの白金でできた電極の端を硫酸の入った容器に入れ、もう一方の端を酸素と水素が入った密閉された容器に入れ、電気を発生させることができること」を指す。したがって、(a)は正解。

問4 (a)の後ろには、名詞、S V ... という形が続く。(b)の後ろには、S V ...、S V ... という形が続く。

3

カルチャーショック

解答

問1 miss

問2 彼らがどう対処すべきかわからない多くの困難があるのかもしれない。

問3 all they want to do is

問4 (4a) ア (4b) ウ

問5 悲しくてホームシックであると感じるのはごくありふれたことだが、死にたいと思うことはとても深刻である。

問6 1. イ 2. エ 3. イ

▶▶▶ 設問解説 ◀◀◀

問1 第1段落第1文には「外国での突然の変化のために人は居心地が悪いと感じる」とあり、空所の直前には「人はホームシックになる」と述べられている。その結果、家族や友人などをどのように思うのかを考えればよい。「懐かしと思う」という意味の1語を探すことになる。したがって、第2段落第2文の miss が正解。

4

脳の大きさ

解答

- 問1 身体に対する脳の重量の比率が出生時に最も大きく、年齢とともに減り、成熟するまでにはほぼ一定の水準に到達するということである
- 問2 ウ、being
- 問3 イ、does not seem to be
- 問4 ア、consider
- 問5 それは比較的大きかったと言われているが、その一部が崇拝者によって大切に保存されており、最近アメリカで発見された。
- 問6 エ

設問解説

問1 the ratio of brain weight to body が主語。is at a maximum at birth : decreases with age という2つの動詞句が and で結ばれている。reaching 以下は連続・結果を表す分詞構文。→ **Point 3**

- ☐ the ratio of A to B 「Bに対するAの比率」 ☐ at a maximum 「最大限である」
☐ decrease 「減少する」 ☐ fairly 「かなり」 ☐ steady 「一定の」 ☐ level 「水準」

is and is
 構文。→
☐ relatively
☐ achieve

- 問6 ア、「子供
 が多い」
 イ、「知能
 る」第2
 ウ、「日
 程に不
 エ、「ア
 るアイ

Point

分詞が
 ぶ。主語
 るとき
 の主語
 例1

例2

5

読書

解答

問1 takes most people many years to achieve

問2 他の人が8年かそれ以上かかって到達するか、あるいはまったく到達できないかもしれない水準の技量をわずか2年か4年で獲得する人もいるかもしれない。

問3 エ. with

問4 イ. getting the literal meaning of the message itself

問5 イ. in terms of meaning

問6 ア

▶▶ 設問解説 ◀◀

1 It takes O₁ O₂ to do で「O₁が…するのにO₂を必要とする」という意味。直前の文に「読むということとは、1度にすべて習得することができない複雑な技量となるので」「ないていの人がうまく行えるようになるのに何年も要

解答

問1 ウ. thinking

問2 エ

問3 自利心を失い、ばかげた悪意のないいたずらのことで、あやうく自分の子供を傷つけそうになったこと。(47字)

問4 ウ

問5 子供がすべきこととすべきでないことを学ぶ最も効果的な方法の1つは、あなたを観察することによってである。

問6 イ. put off

問7 結局、よりよい親になる最善の方法の1つは、自分自身のストレスに対処するためのよりよい方法を学ぶことである。

設問解説

問1 後ろに I shoved ... と完全な文がきているので、空所から his brother まで副詞的な働きになるように選ぶ。thinking を入れて分詞構文にすると、分詞の意味上の主語も I となり、「私はジュリアンが弟に何かひどいことをしたに怒らないと思って」と意味も通じる。したがって、正解はウ。なお、Suddenly angry は Suddenly being angry の being が省略された。

問4 we're trying
で、下線部
第4・5段
したがって
かれてい
る相手が

☐ the very☐ discour

問5 The way
learn ...

→ ☐ Po

what ne

☐ one o☐ power

問6 第6段
供が宿
ア。「を

問7 全体の

の to

☐ in t☐ and

Pol

7

辛抱強く待つこと

解答

問1 我々は忍耐力を養うか、少なくともじれったい気持ちを隠すことを学ぶ。
なぜならそのようにしないことは社会的に容認されないということを知っているからである。

問2 そのうえ、時間に関する理解が限られているため、何かを得るのにどれくらい待たなければならないかを推測するのは幼い子供には困難である。

問3 イ

問4 イ. takes

問5 ウ. patient

問6 エ. pleasantly

設問解説

問1: 忍耐を養うのは、develop patience と learn to hide our impatience である。①という

解答

問1 医者は笑いと言いが身体に及ぼす影響調べ始めた。

問2 (a) オ (b) ア

問3 ウ、physical exercise

問4 ウ、reducing

問5 患者を微笑させることは、笑いによって引き起こされる効果によく似た益な効果を生み出すのに十分なものである。

設問解説

問1 and が結んでいるのは laughter と the effects である。it has on the body は the effects を修飾する関係代名詞節。なお、it は laughter を指す。
☐ begin to do 「～し始める」 ☐ investigate 「～調査する」
☐ have an effect on A 「Aに影響を与える」

問2 (a) 同格の名詞節を導く接続詞。(b) 主格の関係代名詞。
 ア、「彼は私たちの隣に住んでいる人です」(主格の関係代名詞)
 イ、「それはとてもすばらしい映画だったので私は5回見た」(such ... that)
 「非常に～なので」
 ウ、「ウイスキーの平均価格はビールよりも高い」(反復を避けた名詞)

them is their positive beneficial effects を修飾する過去分詞句になって。
☐ enough to do 「～するのに」

Point 1 同格の that

1. 同格の that
 先行する名詞の内容をさし、that の後ろは主語や目録 that 節を従える名詞には fact that 「～という事実」「～という可能性」/ run a feeling

例 There is no hope that
 「彼が回復する見込み」

2. 関係代名詞の that
 that が主格の関係代名詞の代わりに用いられること、持っている不完全な文になる。

例1 The street that
 「駅に通じている」

例2 The steak (that)
 「食べた」

解答

問1 無限の可能性という感覚は、うそがほとんどの人にとって抵抗し難いもう1つの悪い行いと共通に持っているものである。

問2 イ. the truth

問3 結婚問題、子供の頃の心の傷、仕事上の不満

問4 ウ. had told

問5 エ. enjoy

設問解説

問1 全体の文構造は The sense of unlimited possibility (S) is (V) what ... irresistible (C) である。what は「…するもの、…すること」という意味の名詞で、関係代名詞。→ **Point ⑨** なお、that 以下は another vice を修飾する関係代名詞節。

「無限の、制限のない」

☐ possibility 「可能性」

10

動物の知能

解答

問1 しかし、最近の発見によって、科学者は、世界の農場にいる動物の多くは私たちが思っていたよりも頭がいい、と確信するようになった。

問2 sheep find their own species even more memorable

問3 群れの中の何頭かが遠くを見つめると、群れ全体がその方向に動き始めたこと。(36字)

問4 エ. how people see the behavior of animals

問5 イ. democracy

問6 ウ. オ

▶▶▶ 設問解説 ◀◀◀

問1 S convince O that 節で「SはOに…ということを確信させる」という意味。
「Sにより、Oは…を確信している」と訳出することもできる。

☐ recent 「最近の」 ☐ discovery 「発見」

解答

問1 (1a) ウ. where (1b) エ. why

問2 (2a) ア. aggressive (2b) イ. tamed

問3 その後人々は、必要からではなく、新しいものを見たり経験したりする喜びと興奮を求めて旅をするようになった。

問4 イ

問5 イ

▶▶▶ 設問解説 ◀◀◀

問1 (1a) 直前に場所を表す名詞 new place があり、空所以下 feed までが完全な文であることから、正解はウ。
(1b) 直前に reason があり、空所の後ろに完全な文が続いていることから、正

解答

- 問1 many languages spoken within their borders that
 問2 ウ、preserve
 問3 イ、even though
 問4 世界的言語をある国の公用語にすれば、その国が世界経済に参加しやすくなるのである。
 問5 二カ国語での投票を廃止する法律への道が開かれると、英語を第一に推えることができない国民が政治的過程に参加できない可能性が高くなる。
 問6 ア

設問解説

- 問1 下線部1)の後ろの「公式の場で5、10、あるいはそれ以上の言語を話すのを求めるために、1つの言語を公用語として選ばなければならない」という内容から、「多くの発展途上国ではたくさんの言語が話されている」ことが推測できる。したがって、so many languages「とてもたくさんの言語」に spoken

問5

問6

解答

問1 私はアメリカの人たちはイギリスよりも多くの点で礼儀正しいのがわかった。

問2 エ

問3 イ, more graceful

問4 夫は褒め言葉を言われると、たいてい「そう言っただいてありがとう」と答えるのだが、私はこれを上品な返答だと思う。

問5 they make us both feel comfortable

問6 (6a)エ, which (6b)イ, where

▶▶▶ 設問解説 ◀◀◀

問1 全体の文構造は I(S) have found(V) people here(O) more well-mannered(C) で, find O C は「OがCだとわかる, 気づく」という意味, here は直前の「アメリカ人男性と結婚したイギリス人女性として」という内容と than in England から, アメリカのことだとわかる。

☐ well-mannered 「礼儀正しい」 ☐ in many ways 「多くの点で」

問2 第1段落第6文の「母は私の感謝の言葉をまるで自分が知人みたいでとても

らは私
置に注
☐ feel

問6 (6a) 直
ない
(6b) 直
こと

Point

後ろに
なってい
believe /
は原則と
能。

例1 T

例2 I

▶▶▶ 補

第1

As an

解答

問1 脳がどのように機能するのか知れば知るほど、脳が論理的なコンピュータではないことがわかるようになる。

問2 人間の脳にはできてコンピュータにはできないことがある。

問3 ウ. two numbers — one unknown number

問4 if I asked you to tell me

問5 イ. Thus

▶▶ 設問解説 ◀◀

問1 the + 比較級 ... , the + 比較級 ~ 「…すればするほど、ますます～」の構文が用いられている。→ **Point 30** 前半部の about A 「Aについて」のAの位置に疑問詞節 how the brain functions がきている。

「...するようになる」

15

人と違う道を選択すること

解答

問1 エ, grassy

問2 他人と同じ選択をして平凡な生活を送ることもできるし、危険を冒して人と異なることに決めることで、豊かで満足のいく生活を送ることもできるということ。

問3 イ, whether

問4 すなわち、蜂蜜こそが、そのケーキをととてもおいしくするものなのである。

問5 エ, right

問6 ア, rewarding

解答

問1 優勝者を選ぶのに苦勞するということ。(18字)

問2 ア, if

問3 優勝者を選ぶつもりがないのなら、なぜコンテストなどするのか

問4 負けることは誰も直面すべきでない苦難であるということ。

問5 エ, our children are not strong enough to endure losing

問6 私が言いたいことは、健全な競争は子供たちに人生について多くに
教えられるということである。

問7 ウ, エ

▶▶▶ 設問解説 ◀◀◀

問1 下線部(1)を含む文の主語は直前の文は「健全な競争」を指している

解答

問1 実際には1人でないときに孤独を感じる人が多いから。(26字)

問2 自分以外の人には皆自信にあふれ、他の人たち全員と知り合いなのに、自分だけが無力で1人ぼっちであるという印象を受ける。

問3 イ. capable

問4 イ. depressed

問5 周りの人がどんなに近くにいても、1人きりであることがよくあるという事実に向き合わなければならない。

▶▶ 設問解説 ◀◀

問1 下線部(1)は「孤独とは奇妙な状況である」という意味。第1段落第3文に述べて他に打ちのめされることが多い」とい

解答

問1 descendants

問2 イ, as

問3 イ

問4 知られている化石の数がまだ少なすぎるためにその疑問を解明することができないでいるのだ。

問5 ウ

設問解説

問1 第1段落第2文の「現存している大型爬虫類の一部を恐竜の子孫と考えるのは魅力的なことだ」という内容を、空所(1)を含む第3文で「ところが実際には、これらの動物は遠い親戚ではあっても、(1)ではない」と否定している。また、第2段落第1・2文で「鳥が恐竜の子孫と考えられている」とある。

解答

問1 エ

問2 体の組織が我々の生活の絶え間ない要求や変化に対して、我々が適応するのを助けるように、こうした反応はその組織を活動させる。

問3 mild that they go virtually unnoticed

問4 どんな変化や問題に直面していても、我々は常にいい気分であるべきだという思い込みが、我々がすでに感じている圧迫を増加させることにもなる。

問5 demands become too great to cope

▶▶▶ 設問解説 ◀◀◀

問1 term「間柄／(学校の)学期／条件／言葉、用語」は頻出の多義語。本問では「言葉、用語」の意味。

ア「彼女は子供たちと折り合いが悪い」be on ~ terms with A「A(人)と〜の

解答

問1 ウ. alone and sad

問2 コミュニケーションがこのように減ったのはインターネットを使って過ごす時間の量と直接的な関係がある、と研究者は言った。

問3 イ. very surprised

問4 たとえば、彼は利用者が他の人々から離れて部屋に1人きりになることがないように、コンピュータを家庭の活動の中心に置くことを提言した。

問5 in order to find out more about the effects

▶▶ 設問解説 ◀◀◀

問1 空所(1)を含む文の主語 A new study 「新しい調査」の結果は第2段落に「インターネットの使用が家族や友人とのコミュニケーションが減って、孤独感や悲しさを増やす」とある。

解答

問1 ア, accept

問2 what is seen but how it is seen

問3 テレビの最も悪い面は、テレビが家庭生活に影響を及ぼしかねないという点である。

問4 (4a) ウ, over (4b) イ, on (4c) エ, through (4d) ア, in

問5 ア, エ

設問解説

問1 空所(1)の前には makes がある。make は make O do 「Oに…させる」の形で用いるので、動詞の原形が入る。また、この段落では「テレビ番組、特に暴力が視聴者に与える影響」について述べているので、「実際に、テレビは人々が日常生活の中でより暴力を受け入れるようにさせる」となるように、ア, accept を選ぶ。

問2 第3段落では「テレビの見方が特に子供を受動的にする影響」

解答

問1 ウ

問2 赤ん坊が自分の帽子を取って遊び始めたことに驚き戸惑ったから。(30字)

問3 イ, helpless

問4 簡単に言えば、マニュアルは、たとえ詳細にわたっていても、幼児が制服の一部を取るという状況で何をすべきかを扱っていない。

問5 エ, take personal initiative

問6 (6a) エ (6b) イ

問7 会社は、従業員が現実の状況に対処するために自分の頭を使うことを認めるばかりではなく、それを積極的に奨励することもしなければならない。

設問解説

問1 第1段落第2文には「帽子を脱いであいさつをする」とは書かれていない。
「マニュアル、指導書」

解答

問1 ガンが合衆国の第1位の死因ではない。

問2 (2a) エ. result in (2b) ウ. caused (2c) イ. decreasing

問3 (3a) エ (3b) ア

問4 幸いなことに、血圧を下げる様々な方法、血圧を押し上げる行動とまったく同じくらい多様な方法がある。

問5 エ

▶▶ 設問解説 ◀◀◀

問1 これは cancer を指す。not の後ろには the number one killer in the United States が省略されている。

解答

問1 イ. is no longer

問2 ニューヨークには、日中に時間を見つけられない忙しい勤労者が、それでもなお運動できるように、一晩中開いているスポーツクラブもある。

問3 エ. reducing the amount of sleep you get

問4 イ. disasters

問5 実験によれば、睡眠を奪われると人は数学や言語作業において鈍くなり、注意力の持続時間や記憶力が影響を受ける。

問6 more

設問解説

問1 直前に therefore 「したがって」という副詞があるので、空所(1)を含む文は
その前で述べられた「先進国では昼夜を問わず活動ができる」という内容の

解答

問1 日本語に敬語の体系があること。(15字)

問2 日本人が常に礼儀正しいという神話は、その観察を行っているのが誰であるかと大いに関係がある。

問3 do Japanese speakers drop the expected level of politeness

問4 状況に応じて、これらの集団の1つが他の集団より重要視される。

問5 ウ. less

設問解説

問1 this を含む文全体を見ると、「日本語には多数の適切な丁寧さの水準を必要とする敬語の体系があるが、これは日本人が常に礼儀正しいということにはならない」という意味である。したがって、this は Although 節内の内容を指す。

解答

- 問1 成功の秘訣は、話し上手になることであるが、それ以上に聞き上手になることである、という忠告。(45字)
- 問2 よい聞き手になれば、相手は安心し、心を開いてくれるだろう。
- 問3 (3)イ. invaluable (4)ウ. irresponsible (6)ア. grateful
- 問4 (b) (d) (e) (f)
- 問5 もし彼らがそんなに多く話すのをやめてお互いの話に耳を傾け始めるなら、彼ら是对話を始めることができるだろう。
- 問6 イ. Being a Responsible Listener

解答

問1 (1a) イ. mentioned (1b) エ. controlling (1c) ア. by experience
(1d) イ. destined to fail

問2 ウ. recording

問3 しかし、こうした強みにもかかわらず、もしも歴史上のまさに相応しい時期に生まれていなかったのであれば、ライト兄弟が成功することはなかったであろう。

問4 イ. when

問5 ウ

▶▶▶ 設問解説 ◀◀◀

問1 (1a) cite は「を例として挙げる／を引用する」という意味。以下にライト兄弟の成功した理由が列挙されていることから推測する。

「否定される」エ.「証明される」

解答

問1 読むことは書かれた言語を認識して解釈するということで、書くことは読まれる目的で言語を計画して作り出すことである。

問2 イ. given

問3 イ

問4 ウ. Nor

問5 読むことには苦勞しないが、つづりでは大きな困難を抱えている人がたくさんいる。

問6 ウ. were

問7 ア. reverse

解答

問1 ウ

問2 (2a) ウ, what (2b) エ, which (2c) ア, where

問3 エ, similar to

問4 実は、サメや草を絶滅させてしまうのはよくないことである。

問5 エ, affect

問6 全世界でゴリラ以上に私たちに似ている種はいない。

▶▶ 設問解説 ◀◀

1 play favorites は「えこひいきする」という意味の決まり文句である
にとって有用かどうかで動植物を評価する」という第1段落全体の

解答

- 問1 ウ. vocabulary and success
問2 asked to explain the results of this study
問3 指導者に欠かせないのは、説明したり理解したりするこの能力なのだ。
問4 ウ. higher
問5 the better your chances for success
問6 必要なのは、勉強と復習に毎日数分費やすことだけだ。

設問解説

問1 空所(1)の直後に「successful people には a strong vocabulary という共通点」と書かれていること。また第3段落に Another example of 1 と書かれていること。